



クリスマス
主題

未来創造 —35年の歩みに感謝 新たな一步を踏み出す—

会長 吉井 崇人

会長/吉井崇人
副会長/石倉 尚・幡南 進
書記/亀井久照
会計/志田育夫・森 繁樹

- 国際主題: I P Moon Sang-bong (韓国) “Yes, We Can Change!” 「私たちは変えられる」
アジア太平洋主題: A P 田中博之 (東京多摩みなみ) “Action!” 「アクション!」
西日本区主題: R D 遠藤通寛 (大阪泉北) 「未来に残すべきものを守り育てる」
Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.
京都部主題: D G 川上孝司 (京都バレス) 永遠の絆 Will The Circle be Unbroken
メネット主題: RSD 遠藤通寛 (大阪泉北・兼任) 「未来に残すべきものを守り育てる」
Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.



今月の聖句

乾いた地に埋もれた根から生え出た若枝のようにこの人は主の前に育った。

旧約聖書 イザヤ書 53章2節

解説

クリスマスが近づきました。クリスマスをなぜ祝うのか。それはイエスの誕生が人類にとって救い主(メシア・キリスト)の誕生だったからです。このイエス誕生の700年前紀元前8世紀に古代イスラエルに出現した預言者イザヤによって書かれたイザヤ書の53章は、キリスト(メシヤ)の出現ことを預言している箇所だと言われています。ここではキリストは乾いた水分の少ない地に埋もれた根から生え出た弱々しい若枝のように育ったと表現されています。キリストの誕生も多くの人々から祝福された華々しいものでは決してなく、わずかの羊飼いや東方の3人の博士などのごくわずかの人だけに知らされた出来事でした。



EMC 事業委員長を拝命して

EMC 委員長 椿 森 昌 史

EMC 事業委員長を拝命し、早くも5ヶ月が過ぎようとしています。自分がキャピタルクラブに入会し、しばらくしてメンバーが40名を超えていましたが、5年半が経過し、現在33名、自分の記憶が正しければ12名のメンバーがドロップしています。

それぞれ色々な理由があるにしろ、メンバーが減るといことは、そのメンバーとの交流も少なくなりますし、その理由によっては心配事も増え、とてつもなく寂しいことと思います。また、クラブの士気にも大きく影響し、毎年、平均年齢が上がっている状況にも危機感が増幅するのではないのでしょうか。

逆に、メンバーが入会すると、何よりも嬉しいと思いますし、新メンバーに色々なことを期待をしたり、交流しながらその人を知っていくことで、クラブ全体の士気も高まっていくように感じます。

そんなことを考えながら、今期、ノンドロップはもちろんのこと、目標を7名増強、期末のメンバー総数40

名を最重要課題として、目標に掲げました。11月現在、例会等でのメンバーゲスト7名、上半期での入会予定が2名となっていますが、まだまだ目標にはほど遠い状況ですので、メンバーの皆さまには是非メンバーゲストを連れて、例会や委員会に出席していただきたいと願っています。

また、クラブ全体の気運を高めるためにも「メンバーゲストを呼ぼう」と声に出し、例会や委員会で話題にして常に意識付けをしてほしいと思いますし、その気運を毎年引継いでいくことで、これまで通りの強いキャピタルクラブが続いていくのではないかと思います。

増強7名、総員40名、これまで自分自身の意識が薄かった戒めを含んでの目標ですが、新メンバーが増える楽しい出来事を増やして、皆の気運を高め、なんとか期末には、メンバー全員で目標達成! 万歳! と言ってみたいと思いますので、皆さんの力をお貸しください、宜しく願いいたします。

西日本区
強調月間

12月 EMC-E
YES

“Y's Men's Windows 100(→2022)”

2022年のワイズ100周年までに、全ての部においてエクステンションに挑戦して、100クラブ+2022名を実現しましょう!(E) YES 献金はエクステンションを支援するためのものです。(YES)

小野勲 絃 EMC 事業主任 (西宮クラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMC やクラブ活性化に繋げましょう。

加藤信一 広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)



強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

35周年記念例会を終えて

京都キャピタルワイズメンズクラブ

35周年実行委員長 山田英樹

キャピタルクラブメンバーの皆様、35周年記念例会、ほんとうにお疲れ様でした。そして何よりありがとうございました。準備不足も甚だしい状況の中、皆様のお力で無事にたいへん多くの皆様をおもてなし、喜んでいただけたのではないかと安堵しております。

会長主題であり今回のテーマでもある未来創造。言葉で表すのは簡単なのですが、実際に表現するとなるとこんなに難しいことはありません。それもそのはず、キャピタルクラブは京都の中、いえいえ全国的に考えても、折り紙付きのオーセンティックなクラブなのですから……。

伝統的であること。守らなければならないこと。そして継続からなる評価等キャピタルクラブには素晴らしい資産がたくさんあります。そしてそれは先人たちが築いてそして紡いでくださった重みのあるキャピタル物語そのものなのです。

今回私に課せられた(と勝手に解釈している)命題はこの素晴らしい資産を失うことなく、新しい風を吹き込むこと。吉井会長と未来創造をコアに、ともすれば遠慮がちな若手メンバーが中心となってこれからのキャピタルクラブを考えに考えに考える。そして自分たちもクラブの一員として自信をもって表現する。そんな35周年にしたかったのです。

進化論で有名なダーウィンは『最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残ることが出来るのは、変化できる者である。』と語っています。

今回の記念例会がこれからのキャピタルクラブにとってひとつの変化(進化)へのターニングポイントとなってくれたとしたらこれほどうれしいことはありません。

さあ次は未来創造委員会。キャピタルクラブの未来を考えに考えに考え抜きましょう！

朝4時まで、焚火の前で……。ビバ、キャピタルクラブ！

皆様、ほんとうにありがとうございました！



IBC トライアングルの台北アルファクラブ 19 名、東京クラブ 19 名の皆さんと京都キャピタルクラブ全員とメネット

五十嵐 由 紀

240名のワイズメンと共に祝った記念例会、そして70名を超えるご参加をいただいたIBC・DBC合同フェローシップアワー、および約50名でのDBC交流観光事業……すべて楽しかったです。

ご参加ならびにご協力いただきました皆様に感謝申し上げます！ 記念誌作成もがんばります！！

一私の未来創造— 石 倉 尚

今回の記念例会は、会長の「未来創造」をテーマに入会歴の浅いメンバーを中心に委員会が組織され今までにない例会となりました。入会して24年、来年、還暦を迎える私の未来創造は……。リトセンや募金、クリスマスに連れ歩いたコメントにマゴメットを加えて、私の未来を創造していきます。さあ！ 次の40周年に連れ歩いているマゴメットは何人になっていることやら。まだまだ、まだまだ頑張りますよー！

石 村 吉 宏

若いメンバーが準備をし、各場面での細やかな気配りも有り、35周年記念例会を成功させられたことを大変うれしく思います。ゆっくりと例会を楽しませていただきました。



チャーターメンバーの内廣さん、大山さん、石村さん

内 廣 健

「未来創造—35年の歩みに感謝、新たな一步を踏み出す」とのスローガンを掲げる吉井会長の下、親子ほど年齢の違う一人として、知識は先輩にセンスは後輩に学びながらワキアイアイ……前途^{りょうえん}遼遠の真価を發揮した今回の記念例会は、深い感動を与えたのではないのでしょうか。

はるばる遠方からも出席して下さった多くのワイズメン、メンバー共々、私も「キャピタル文化」の真髄を再認識させて頂いた貴重な一夜となりました。

皆様おつかれさまでした！！

大 山 孜 郎

1983年夏に私は、ワイズメンになった。

京都キャピタルワイズメンズクラブのチャーターメンバーとしてである。

当時医師の仲間しか友達がおらず、世間が極めて狭かった私にワイズメンの存在を教えてくれたのは家内（悠子）である。家内は、京都YMCA テープライブラリーこおろぎに所属していた。ワイズがYMCAに関連している奉仕クラブであることを初めて知った。YMCAに興味を持っていた私は余り考えることなくワイズに入会した。そして35年が過ぎた。

岡 本 尚 男

抗癌剤投与の副作用の状態によっては参加の確率は五分五分でしたので、事前のビデオ撮りとなりましたが、それなりに参加出来た事は幸せでした。結果的には内容のある「尚男の部屋」だったとのご感想をお聞きして安堵いたしました。皆さんの知恵と温かいご配慮が意外な結果を招きました。人生、何がおき

ても前向きに乗り切る覚悟が大切ですね。皆さん有難うございました。

連絡主事 加 藤 俊 明

35周年おめでとうございます。記念例会を終え連絡主事という立場から見て京都キャピタルクラブの良さを改めて再確認しました。いろいろな方から京都キャピタルクラブすごいですねという声を聞きます。これからもよろしくお祈いします。

金 原 弘 明

総務委員会の統括という立場で携わらせていただいた35周年の記念例会を無事終えることができました。いろいろと大変な思いをしながら迎えた記念例会でしたが、ご出席頂いた皆様から、良い例会だったとの声をたくさん頂き、何よりでした。例会を終えて、未来に向けてのクラブ創りを皆に宣言した責任を、メンバー全員で共有し果たしていかなければならないと、改めて強く感じています。

亀 井 久 照

周年記念委員会の実行委員長は全て通常の役員が兼任していました。私は式典の委員長でしたが、「誰がこんな人事をきめたんや」と準備の遅れを責任転嫁していました。

しかし終わってみると、とても良い例会で、岡本さんのレジェンドとなる「尚男の部屋」、蘇理さんもレジェンドを作った懇親会でのダンスイベント、東京クラブと台北アルファクラブとの交流など……。とても楽しい思い出が出来て、みんな大変でしたが、メンバーとより深く結びつき、35周年記念例会を行う意味が理解できたような気がしました。

メンバーの皆様お疲れさまでした。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

香 山 章 治

キャピタルクラブ35周年記念例会を成功裏に終えられたこと、嬉しく思います。

他クラブの方々から多くのお褒めの言葉を頂きました。ありがとうございました。

これからもクラブ一丸となって前進していきましょう。

倉 見 直 樹

2度目の周年例会でした。

今回は渉外委員長として関わらせて頂きました。

紆余曲折ありながらも素晴らしい例会になったと思っております。

微力ながらも少しは貢献出来たことを嬉しく思います。

左 近 宏 崇

準備段階から本番が迫ってくるにしたがい会長長というか、吉井会長のお顔がどんどん格好良くなっていかれるのが一番印象的でした。まあ元々男前なんですけど、そういう意味でなく（笑）。

個人的には、記念誌委員会ですので、記念例会は終わりましたがこれから感が強いです。

記念誌へのご寄稿のご協力宜しくお祈い致します！



「尚男の部屋」の岡本さんの締めの挨拶

志田 育夫

今回の記念例会参加は、私がワイズのメンバーになり2回目の式典でした。前回ははまだ入会して初めての参加で、あっという間に過ぎた感じがしましたが、今回は諸先輩が築いてこられたクラブの歴史の重みを知る良い機会を得た会でした。まだ未熟者ですが次回に向かい飛躍し続けるクラブの一員として頑張りたいと思います。

菅原 縦一

この度の35周年記念例会では、キャピタルクラブ35年の歴史の中に脈々と流れつづける“ワイズメンスピリット”という、何か言葉では言い表せない『静かで熱い思い』が、すべてのキャピタルクラブメンバーの心をつき動かし、第一部・第二部・第三部、それぞれ見事に完璧に、挙行されました。集まっていた皆様にも、『キャピタルクラブの思い』がしっかりと伝わったと思います。これから吉井会長の『未来創造』を、次の5年、いや10年20年と、皆んなの力を合わせ、実行して行くではありませんか。

瀬本 純夫

未来に向けての一步を歩み出すための記念例会。そんな会長の思いのままに、素晴らしい記念例会だったと思います。この例会に携わったすべてのメンバーが、終わった後、そう感じたのではないのでしょうか。皆様、お疲れ様でした。

蘇理 裕司

まず入会間もない私が35周年記念例会に参加させて頂きました事に感謝いたします。ありがとうございました。

楽しい中にも、やるときはきちんとやるという『凜』とした一本筋の通った風土、かっこいいなあと思います。

私もメンバーとして恥ずかしくない人物となれますよう精進しようと思った次第です。

少し残念だったなあー 大門 和彦

大成功に終わった35周年記念例会。私の担当は明德高校ダンス部の招請でした。式典中も、その後の懇親会の打ち合わせがあり参加できませんでした。

「良かったよ！」と感想を聞くたびに“少し残念だったなあー”と感じた記念例会でした。



明德高校ダンス部の舞台

田中 雅博

この度はたくさんの方にお越しいただき心より感謝申し上げます。

今回の記念例会は初めてゆっくりと楽しめたような気がします。例会実行委員会が中心となり叡智を結集し準備を進め、紆余曲折がありながらも、キャピタルらしい素晴らしい例会になったと思います。

これからはお役目である、立派な記念誌作りに精進します。

田中 升啓

いろいろと紆余曲折した中で、みんなで作り上げた35周年記念例会は思い出深いものとなりました！何だかこの2か月はとても濃密な内容だったと思います。ここからの5年間も、またみんなで盛り上がりましょう！

椿 森 昌史

35周年記念例会、成功！委員会を超えたチームでの企画、立案、実行、皆で成功させたという気持ち、これからのキャピタルクラブを強くしていくように思います。他クラブの方にも大いに喜んでもらえた記念例会になり、本当に良かったと感じました。と共に、ホッとしました。

西川 欽一

私自身は、30周年の時とは緊張感が違いました。

なぜなら、3部の懇親会で開会挨拶が待っているからでした。

2部の「尚男の部屋」の時には遅れて来場される方の受付の手伝いに加えて3部の開会挨拶のことが気になってゆっくりと「尚男の部屋」を堪能することができませんでした。皆さんから素晴らしい記念例会だったとお言葉をいただき、キャピタルメンバーの企画力と実行力に改めて感動しました。

35周年と自分の35年 仁科 保雄

早すぎる35年、今思えばあまりにも早く通り過ぎた月日であったと改めて振り返っています。丁度今年の11月第二例会で35年となり、自分がすべての役職をさせて頂き、本当に楽しいクラブライブを送らせていただきました。

クラブの在り方を堅持された、素晴らしい35周年記念例会が皆さんの手で作られた結果だと本当に感謝です。

これからも楽しいクラブでありながらも、本質を忘れない信念を持ち続けてほしいものと思います。

西村 融正

今回の記念例会においては「キャピタルクラブらしさ」という言葉をよく耳にしましたが、私は吉井崇人会長の若さと清々しさが全面に出た素晴らしい例会であったと思います。

長谷川 幸昌

タップダンスをしたのがついこの前と思っていたのに、あれからもう5年。私にとって二度目の周年の記念例会を迎えました。

今回は第1部のBGMと第3部後半の司会を担当しました。特に司会は練習でのミスが多かったり、実際は宴席なので何が起るかわからず不安でした。しかし、本番ではなぜか落ち着いて挑むことができ、楽しく進めることができました。

幡 南 進

素晴らしいキャピタルクラブ35周年を終え、感謝申し上げます。山田英樹実行委員長ありがとうございました。金原弘明総務委員長、例会委員会山田隆之委員長、また委員の皆様ありがとうございました。岡本尚男さま、見事な「尚男の部屋」感動しました。明德高校ダンス部の皆様、素晴らしいステージをありがとうございました。ウェスティン都の皆様のご協力に感謝申し上げます。皆様一人一人のご協力が有り、また一つ記憶に残る日を心に刻めました。感謝申し上げます。ありがとうございました。

宮崎 順巳

初めての記念例会は本当に素晴らしい記念例会でした。

第一部の司会を妻の早希と一緒に任せていただき、本当によい体験ができたと思います。登録委員会としては皆様に助けられ、何とかやり切ることができました。

本当にありがとうございました。

森 繁 樹

35周年記念例会たいへん思い出に残る例会となりました。
30周年は、30周年記念誌の担当とタップダンスを踊りました。
35周年は、35周年記念誌・未来創造委員会と会計担当です。
まだ仕事は終わっていません。35周年記念誌と35周年決算書が出来上がった時に達成感を感じると思います。

森 常 夫

キャピタルクラブに入会し29年、35周年記念例会を迎え振り返り見て、クラブの中でどれだけ貢献出来たか、立ち止まりゆっくり考えて見ました。年齢ばかりが進み、今のクラブの若い人たちの勢いには目を見張る凄さにただ感心しました、35周年記念例会の成功をキャピタルクラブの一員といたしましてお慶び申し上げます。
私の体調不良で手伝いが出来なかったこと申し訳ありませんでした。

八 木 悠 祐

35周年記念例会に際しまして、あらためてキャピタルクラブの楽しさとクラブの先輩方の活躍の歴史をかみ締めることができました。私はクラブ入会の数カ月前に20周年記念例会に今回の伊吹さん状態で出席いたしました。西日本区や京都部などからたくさんのワイズメンが出席されお祝いをしていただき、何も分からないまま、最後には知らない人ばかりと握手をして「ありがとう」「おめでとう」などのお声をいただきました。この時、すごいクラブに入ることになったなあと感じました。そして今回も、多くのワイズメンにお祝いの言葉をいただき、キャピタルクラブの一員で良かったなあと素直に思います。クラブの先輩方が続けて来られたYMCAへのサポート、地域奉仕活動や他クラブとの親睦などを積み重ね、新たに入会された方がキャピタルクラブメンバーで良かったと思えるよう、クラブライフを頑張っています。

山 口 雅 也

今回の周年記念例会も吉井会長の思い、山田英樹実行委員長の思い、メンバーの思いの詰め込まれた感動の記念例会となりました。第2部については一人のキーメンバーを軸にしてYMCA、ワイズメンズクラブを語るかつて無い画期的な内容だったと思います。皆が支え、一人ひとりが支えられるキャピタルクラブは、やはり最高です。

山 田 隆 之

35周年記念例会の実行委員をさせて頂いて、紆余曲折なかなか方向が定まらず、キャピタルクラブらしい35周年記念例会が本当に開催できるのか心配しましたが、山田英樹実行委員長のリーダーシップの下、ラストスパートで何とかいい例会が開催でき安堵しています。40周年も健康で迎えられるよう、頑張っていきたいと思っています。

吉 井 崇 人

楽しかった。という印象がおおきくあります。
開催までは、メンバーの皆様に変なご苦労とご心配をおかけいたしました。
式典後の他クラブの皆様からたくさんのお褒めの言葉を頂いて、初めてやったんだ、終わったんだという感覚がありました。
周年期にこのような役を経験をさせて頂けたこと本当に感謝しております。ありがとうございました。
あまり、名前が残るといふ事は個人的には好きではありませんが、周年をして自分の名前が残っていくと思うと今回は少しうれしく誇らしく思えます。

正子・ダルマパーラン

クラブの皆様がキャピタルリズムを大切に脈々と受け継いでこられ盛大に35周年を迎えられたこと、大変うれしく凄いな～あと喜んでおります。
メンバーの皆様が、まずは健康に益々絆を強く次をむかえられます様、応援したいと思っております。

山 口 弘 子

快晴の秋空のもと200人の方々をお迎えしての記念例会。第1部式典・第2部尚男の部屋・第3部懇親会と粛々とプログラムが進行して、さすがキャピタルクラブ！と若い方々の頑張りが見えました。岡本さんもお元氣な様子で参加されて本当に良かったです。
チャーターから見守ってきた一人として、これからも益々のクラブの発展を願うばかりです！



歴代会長 左から田中(升)さん(第35代)、森(繁)さん(第34代)、吉井さん(第36代)、幡南さん(第33代)、菅原さん(第32代)

2つのクラブ旗 35年ぶりに新調

会長 吉井 崇 人

今期キャピタルクラブは、36期目を迎え35周年にあたる期になります。

YMCAのロゴマーク、ワイズマークも変更された機会でもあり、クラブのチャーター当初から使用していたパレスクラブから寄贈された2つのクラブ旗を、発足当初からのキーメンバーの皆様から、新調して寄贈頂きました。

この新しいクラブ旗と共にこれからの一年一年を歩んでいきたいと思っております。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

寄贈者 石村吉宏様 内廣 健様 大山孜郎様
岡本尚男様 仁科保雄様 森 常夫様



東京クラブからのメッセージ

「京都キャピタルクラブ万歳」

東京クラブ 庄 司 征 彦

1983年田中眞日本区理事(東京)の年に京都キャピタルクラブが誕生、10年後には日本初のDBCを当クラブと締結、この時からまた25年が経過しました。浜松での第一回DBC合同例会以来毎年相互訪問を続け、親密度を増し、相互理解を深めています。遡れば40年以上前の東山荘の出会いにたどり着くことができるかもしれません。初代・堀会長の意志を引き継ぎ、岡本さんの強力なサポートもあり強固な意志を持ったクラブに成長してきたものと本当に感心しています。壮年期の働きを期待しています。

「DBC/IBCトライアングルで35周年を祝う！」

東京クラブ IBC/DBC 事業委員長

長 澤 山 泰

東京クラブメンバー&メネットの総勢19名でDBCである京都キャピタルクラブ35周年記念例会に出席しました。素晴らしいプログラムで構成され、また特別に配慮をされた企画運営に感動いたしました。ブリテンを拝読すると10月第二例会でリハーサルをされている様子。今日まで培った結束力が35年を経て若さとエネルギー溢れる現在のクラブ運営に繋がっていると確信しました。

記念例会には、IBCである台北クラブの出席もあり、DBC/IBCトライアングルとして御祝いが出来たことは格別であり、翌日のDBC交流観光も彩られた京都で贅沢な時を過ごさせていただき感謝感激でした。

「35周年記念例会に出席して」

東京クラブ会長 長 澤 弘

京都キャピタルクラブ35周年おめでとうございます。東京クラブから多数お招きいただき、大変お世話になりました。心から感謝いたします。記念例会に出席させていただき、その練りに練った計画、全員参加で実行しようという協力精神、そして何より圧倒的な若さには強く感銘を受けました。特にスクリーン上の岡本様が壇上のチャーターメンバーの方々達とトークを行うという趣向には感動しました。また明德高校生徒によるダンスのアトラクション、台北アルファクラブも含めたトライアングルの懇親会、翌日の減多にいけない白竜園他の観光ツアーなど私共ただ満足満足というほかない接遇でした。

貴クラブ37歳の会長、当方77歳の会長ということは両クラブの状況を象徴しているように思えます。老若のコラボレーションはワイズのみならず日本全体でも求められている課題です。今後とも両クラブの密接な交流を切望いたします。

DBC・IBC フェロウシップアワー

交流委員 田 中 升 啓

11月3日の35周年記念例会終了後に東京クラブより19名、台北アルファクラブより19名の方々に参加いただき、盛大に開催されました。

台北アルファクラブとはIBC締結後に今回初めて京都にお招きし、そして東京クラブの方々も交えてのトライアングルIBCとしては最大の集まりとなりました。両クラブ合わせて38名の方々がお祝いに駆けつけていただいた事には、大きな友情を感じました。

思えば2015年の京都でのアジアエリア大会で初めて台北アルファクラブの方々とお会いし、その後に台北を訪問した時に大歓迎いただいたことを思い出します。それから頻繁にお会いする機会もあり、この3クラブのトライアングルが良い形になっている事を実感いたしましたし、短い時間ではありましたが、大いに親交を深め密度の濃い時間を過ごすことができました。次回は東京、もしくは台湾でこの3クラブで集まるのが楽しみです！

DBC 交流会

交流委員長 五十嵐 由 紀

11月4日、昨晚の記念例会の感動も冷めやらぬまま午前9時には総勢45名がバスに乗り込み「下賀茂&上賀茂神社」へ。今回は「歴史好きでお喋り好き」の田中升啓交流副委員長のガイドで観光気分を盛り上げていただき、各神社では「甘味処」で過ごす方や「おみくじ」を引くなどそれぞれに楽しんでおられました。

午後からは「白龍園」へ。自然の営みをできるだけそのまま残した庭園は私たちを優しく包み込んでくれ、ふと見るとあずま屋で「もの思いに耽る」方、紅葉はもちろん苔や普段は気にも留めないような小さい草花を見入る方など様々に見学しておられました。

35周年のDBC事業を、多くの皆様に参加していただき開催できたことと、下見などの準備も委員会メンバーで楽しくできたことに改めて感謝しています！

10月第二例会 2018年11月20日(火) 19:00~21:00
ウェスティン都ホテル京都

ファンドオークション

ファンド委員 八 木 悠 祐

今日の例会はクラブ内ファンドを募り、クラブ活動資金を集めさせていただくというファンド委員会の重要な役割を果たすための活動でございます。

当日は飲み物販売にも積極的にご協力いただき、終始和やかにオークションを行うことができました。メンバーの皆さんのオークション品の提供や落札のおかげをもちまして、多くのファンド収益を得ることができ、ファンド委員会一同胸を撫で下ろしております。ご協力、ありがとうございます。

近年、ファンド収益の柱でもあります、じゃがいも・かぼちゃ販売での販売数の減少に伴いファンド収益が上がりにくくなってまいりました。それをカバーするためにも、例会ごとに行われる物品販売や飲み物販売での小まめな活動が必要だと考えております。ファンド委員会といたしましても色々な商品を検討はいたしておりますが、必要不必要に関わらず、いつもの購買行動より少し財布の紐を緩めていただきご協力願えましたら幸いです。

また、メンバーの皆様から「こんな安く仕入れられるで〜」的な情報提供もいただきましたら幸いです。『すべてはクラブのために』を合言葉に頑張っておりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



「ワイズデー」ありがとうございました！

地域奉仕・環境委員長 左近 宏 崇

11月11日(日)京都市北文化会館にて「京都ふれあいフェス2018」と題してワイズデーが開催されました。京都部各クラブが展示・販売・PRブースを出し、また、共催の京都市もブースを出されていました。

キャピタルは周年例会直後であるためブースは遠慮し、撤収のお手伝いをさせて頂きました。

フェスの催しの中にワイズデーコンサートがあったのですが、直前に部よりチケット18枚購入の強い要請があり、その時点で売れていたのが5枚程！「さすがに無理〜っ」って思いましたが、メンバーの皆さんのお心遣いを頂き、何とか要請にこたえる事が出来ました。感謝です！

ありがとうございました！

最後に、部の役員の方々が本当に大変そうでした。寡聞ですが、部には役員だけで兵隊がおられないんですね。準備から当日まで役員の方々が汗だくで走り回っておられるのが印象的でした。



参加者 五十嵐、石倉・メネット・コメット、金原、香山・メネット、左近、瀬本、田中(雅)・メネット、田中(升)、西川、森(繁)、山口、吉井

オータムフェスタ 玉入優勝

Yサ・ユース委員長 宮崎 順 巳

11月18日(日)にリトセンにてオータムフェスタが開催されました。

メネットとコメットを連れて、遅れての参加となったのですが皆さんが準備を進めておいてくださったので、することがほとんどありませんでした。ありがとうございました。

キャピタルクラブは例年通りのドリンク販売でした。寒くなると予想して温かい飲み物を用意していたのですが、天候に恵まれて温かかった為、売れ行きはあまりよろしくなく、逆にラムネは飛ぶように売っていました。来年はラムネを大量に仕入れた方がよさそうです。

ドリンク販売だけではなく、玉入れの運営にも協力させて頂きました。玉入れのカゴをメンバーの方に持っていただいたり、玉入れに参加したりと皆さん楽しそうにされていたのが印象的でした。



そして、なんと玉入れで優勝するという素晴らしい結果も残せました。メンバー全員が最高の笑顔でした。来年も玉入れがあれば2連覇を目指しましょう。

参加者 石倉・メネット・コメット、五十嵐、亀井、金原、香山、菅原、田中(升)、田中(雅)、西川、仁科・メネット、幡南、八木、山田(隆)、吉井、宮崎・メネット・コメット

35周年記念例会打ち上げ「リトセン一泊ワーク」

Yサ・ユース委員 菅原 縦 一



11月17日(土)、メタセコイヤの木立が、黄色く輝く秋の京都YMCAリトリートセンターで、「リトセン一泊ワーク」が開催されました。

これは、11月3日の35周年記念例会の打ち上げを兼ねた行事でした。ワークの中身は、5年前、キャピタルクラブが30周年記念アクトとして

建立したトイレ棟のペンキ塗り作業です。午後1時から7名のメンバーが集まりワークは始まりました。石村さん、田中(雅)さんの手慣れた手つきは、日頃の日曜大工のおかげか？高所の脚立作業は庭師の山田(隆)さん。3時間ほどで作業は完了。

ワークのあとはお待ちかね35周年打ち上げコンパ。後発組のメンバーも加わりみんなの力で鍋料理の準備。宴会は、YMCAの辻中さん、オータムフェスタ準備で宿泊のウエルクラブの方々も交え、始まりました。

美味しい鍋を囲み、持ち寄りのうまい酒を飲みながら、吉井会長も記念例会を乗り越えて、一段と大きくなられたように見え、またメンバー全員記念例会をやりきったという気持ちがあふれ出ている楽しい打ち上げが深夜まで続きました。

翌朝、聞けば、メンバー数名は、打ち上げ終了後、明け方4時ごろまで、リトセン屋外山中の零℃の冷気の中で焚火を炊きながら、キャピタルの「未来」について熱く熱く語り合っていたそうです。キャピタルの永い歴史の一コマでした。

宮崎Yサ委員長による今回の楽しかった企画運営に感謝します。



参加者 五十嵐、石村、金原、亀井、香山、菅原、田中(雅)、田中(升)、西川、幡南、宮崎、八木、山田(隆)、山田(英)、吉井

伏見区視覚障害者協会 結成70周年記念式典

会長 吉井 崇 人

11月25日(日)に新都ホテルにて伏見区視覚障害者協会結成70周年記念式典に招待して頂き参加させて頂きました。

私自身、来賓でご招待して頂くという事が初めての経験で少し恥ずかしいような気もいたしましたが、ふれあい広場でご一緒させて頂いた皆さんも沢山参加されており、まるでホームの様な感覚で参加させて頂きました。

そして、京都YMCAと京都キャピタルクラブに感謝状までいただきました。ありがとうございました。



竹園憲二さんを囲む会

Yサ・ユース委員 田中 雅 博

11月25日(日)にホテル日航プリンセス京都において、竹園憲二直前京都部部長のエルマークロウ賞受賞祝賀会が開かれました。当日は京都内外から総勢100名に及ぶ方々がお祝いに集まり、竹園さんの御人柄と魅力が大いに感じられる楽しく素晴らしい会でした。

竹園部長期を振り返るスライドが映され、金原PR委員長(当時)も中心となって実現された西京極でのワイズデーなどが懐かしく思い出されました。テーブルスピーチでは、五十嵐さんが突然の指名にも関わらず、竹園さんの魅力を語られ祝賀会に花を添えられました。

竹園さんの笑顔がひときわ印象に残った一夜でした。竹園さんおめでとうございました。そして一年間私たちを引っ張ってくださりありがとうございました。

参加者 五十嵐、石倉、金原、菅原、田中(雅)、田中(升)、西川、八木

国際協力街頭募金

会長 吉井 崇人

10月28日(日)京都 YMCA 主催で国際協力街頭募金が開催されました。

キャピタルクラブは、三条川端の交差点で募金を行いました。私は恥ずかしながら、初めての参加ということでテレもあり声も小さくなかなか呼びかけもできませんでした。時間が経つにつれてテレも無くなっていき呼びかけると次第に募金をして頂けるようになっていきました。

やはり、言葉は心を入れると伝わるんだと体感しましたし、発見もありました。募金して下さる方の傾向として若い方、そして強面の方がたくさん募金をして下さる事に驚きました。

後半には、期待のサッカーチームの子供たちにも参加してもらいました。さすがの結果を残してくれました。

どちらかというと、こういう活動には積極的に参加をしてこなかったのですが、参加して気づかされたことがたくさんありました。勉強をさせて頂いた1日になりました。ありがとうございました。



参加者 石倉・メネット・コメット、金原、菅原、田中(雅)、宮崎、山口(雅)、山田(隆)、吉井

HAPPY BIRTHDAY

メネット 山口重子 12月28日

コメット 吉井^{ふみ}二三 12月3日

HAPPY ANNIVERSARY

左近宏崇・佳津 ご夫妻 12月6日

大門和彦・洋子 ご夫妻 12月13日

11月報告

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド	献血	130周年募金	東日本大震災復興・支援募金
在籍者数 32名 第一例会 32名 広義会員 1名 ゲスト 1名 特別メネット 1名 メネット 10名 コメット 1名 スタッフ 2名 第二例会 27名 出席率 100%	現金 0円 使用済切手 0円 E F 0円 J W F 0円 EF・JWF累計 0円	第一例会 0円 第二例会 9,000円 合計 9,000円 累計 101,520円	じゃがいも・かぼちゃファンド 401,233円 大山ハム 46,224円 ファンドオークション 221,702円 同上飲料販売 4,019円 ポジョレーワイン 8,000円 お釣り、合同委員会等収益 12,546円 累計 761,282円	献血 0cc 成分 1名 累計 5名	第一例会 0円 第二例会 2,734円 合計 2,734円 累計 16,039円	第一例会 0円 第二例会 2,382円 合計 2,382円 累計 15,064円 豪雨災害募金 第一例会 0円 第二例会 0円 合計 0円 累計 17,864円

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集

第5回 役員会議事録

2018年11月27日(火) 19:00~21:00

ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 チャリティーボウリング 2月24日(日)しょうごんボウル 参加費：¥2,000(CS委員長よりメンバーへ案内)／11月25日(日)竹園直前部長のエルマークロウ賞受賞祝賀会開催 参加者：五十嵐、石倉、金原、菅原、田中(雅)、田中(升)、西川、八木(敬称略)

〈YMCA 報告〉 京都 YMCA 学園債募集の件

〈三役会報告〉 第3回 CS(動物愛護)チャリティーゴルフ 12月9日(日)京阪カントリー(ウェルクラブ主催)／メネットファンドの案内：メールにて案内を配信済／11月20日(火)三役で岡本さんのお見舞いに京大病院へ訪問／11月25日(日)伏見区視覚障がい者の会結成70周年記念式典が開催 吉井会長が招待をうけた。クラブよりお祝い金10,000円を贈呈／11月30日(金)新入会員オリエンテーション開催予定 受講者：伊吹純也様、黒木宏知様 12月第一例会で入会式開催予定

〈各事業委員会報告〉

- YMCAサービス・ユース事業委員会 11月18日(日)のオータムフェスタ、前日の打上一泊ワークの事業成果報告／12月9日(日)わんぱくチャレンジクラブの事業を検討／11月の募金額を報告
- 地域奉仕・環境事業委員会 11月11日(日)ワイズデーの事業成果報告。キャピタル16名参加 メンバーへチケット20枚販売／今後の事業を検討 TOF 例会2月5日 チャリティーボウリング2月24日 メタセコイヤフェスティバル5月26日
- ドライバー事業委員会 開催済例会の成果報告と今後の例会を検討／1月5日の新年例会はメンバーのお宝画像を紹介するニコニコを企画
- 交流事業委員会 11月3日、4日のIBC、DBC 事業の成果、決算報告／今後の事業を検討 メンバーへ他クラブ事業への参加呼びかけ
- ファンド事業委員会 ファンド実績の報告、今後の事業を検討
- 広報・プリテン事業委員会 12月号の原稿入稿状況の報告、12月号、1月号の骨子を検討
- EMC事業委員会 11月までの事業実績の報告／今後の事業を検討 12月26日(水)EMC 親睦忘年会 4月頃にEMC 親睦BBQを企画／11月30日 黒木さん、伊吹さんオリエンテーション 12月4日第一例会で入会式

〈35周年実行委員会〉 暫定決算と記念誌進捗報告

〈審議事項〉

伊吹純也様、黒木宏知様 12月4日第一例会で入会の件 承認

〈その他〉

第6回三役会 12月20日(木)19:00~ 於:未定

第6回役員会 12月25日(火)19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

編集後記

今回はいろいろとご迷惑をおかけし、申し訳ないことでございます。35周年例会が終わりましたが未来創造に向けて頑張っていきましょう!! よろしくお願いたします。

広報・プリテン委員長 倉見 直樹